

病虫害発生予察情報

9 月月報

平成 27 年 10 月 15 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2015 年 9 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平年比		平年比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	26.4	-3.1	21.0	-0.4	23.2	-1.7	222.5	384	16.9	35
中旬	26.3	-0.8	18.0	-1.3	22.0	-0.8	77.5	89	45.0	106
下旬	25.4	0.8	17.6	0.7	21.1	0.7	34.5	40	42.6	120
平均	26.0	-1.1	18.9	-0.3	22.1	-0.6				
合計							334.5	149	104.5	82

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区北の丸公園）

気 温：上旬は低く、中旬は平年並、下旬は高かった。

降 水 量：上旬はかなり多く、中・下旬は平年並だった。

日照時間：上旬はかなり少なく、中・下旬は多かった。

上旬：前線や台風の影響で曇りや雨となった。特に 8 日から 9 日にかけては、台風第 18 号と南からの湿った気流の影響で大雨となり、日降水量が 100mm を超えた所があった。

中旬：期間のはじめと終わりは、高気圧に覆われ晴れの日が多くなったが、期間の中頃は、本州の南岸に停滞する前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなった。特に、17 日は上空の寒気の影響で大気の状態が不安定となり、雷を伴って大雨となった所があった。

下旬：高気圧と低気圧が交互に日本付近を通過して、天気は数日の周期で変わった。なお、期間の中頃には、低気圧や前線の影響で雨となり、伊豆諸島では大雨となった所があった。

2 作物生育概況

(1) イネ

中旬より収穫が始まった。収量はほぼ平年並であった。

(2) 野菜

果菜類：抑制トマトは日照不足の影響により樹勢が弱く、着果も不良であった。抑制キュウリにおいても成りがやや不良であった。ナスは上旬の多雨や日照不足により収量が減少傾向であった。

葉根菜類：施設コマツナは日照不足の影響で、株が細く作柄は不良であった。キャベツやブロッコリーは定植の遅れの影響もあり、加えて生育も 1 週間程度遅れた。ハウレンソウは一部の地域では雨に叩かれ発芽が不良であった。ダイコン、ニンジン

育が遅れぎみであった。

いも類：サトイモの生育はおおむね順調であった。

(3) 果樹

農総研果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。

ブドウ：‘巨峰’の収穫始は平年並だったが、収穫終は 8 日遅かった。

巨峰：収穫始 9 月 4 日（- 1 日）、収穫終 9 月 28 日（+ 8 日）

ナシ：収穫終は、‘幸水’で 2 日遅く、‘豊水’、‘稲城’で 2 ~ 3 日早くなった。

幸水：収穫終 9 月 2 日（+ 2 日）

豊水：収穫終 9 月 14 日（- 3 日）

稲城：収穫終 9 月 7 日（- 2 日）

(4) 茶樹

9 月の生育状況は、ほぼ平年並であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病	< やや多 >	発生はやや多かった。
紋枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
コブノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ナシヒメシンクイ	< やや多 >	発生はやや多かった。

果樹共通

カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
-------	---------	-------------

(3) 茶樹の病害虫

炭疽病	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

黄化葉巻病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キュウリ(施設)

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
褐斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
トマトハモグリバエ	< やや少 >	発生は一部の圃場で多かったが、 全体的にはやや少なかった。

ナス

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は一部の圃場で多かった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キャベツ

黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

コマツナ

炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ダイコン

軟腐病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

アブラナ科野菜共通

キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。

ハウレンソウ

べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。

ネギ

黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

ニンジン

黒葉枯病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
キアゲハ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

サツマイモ

イモキバガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナカジロシタバ	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。

野菜共通の病害虫

ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネキリムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(5) 花きの病害虫

シクラメン

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
ホコリダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(6) 植木の病害虫

庭木及び街路樹

チャドクガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モンクロシャチホコ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(7) 島しょの病害虫

三宅島：キャベツ、ハクサイ等の野菜でヨトウムシの発生が多かった。

八丈島：レモンでアゲハ類の発生が多かった。

小笠原：マンゴーでカイガラムシ類の発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	9月7日	10月5日	0	0
大田市場	9月7日	10月5日	0	0
板橋市場	9月7日	10月5日	0	0
淀橋市場	9月7日	10月5日	0	0
北足立青果市場	9月7日	10月5日	0	0
青梅青果市場	9月7日	10月8日	0	0
八王子北野市場	9月7日	10月8日	0	0
多摩ニュータウン市場	9月7日	10月8日	0	0
国立市場	9月7日	10月8日	0	0
東久留米市場	9月7日	10月8日	0	0

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。